



西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

西予市議会だより

かけはし



第68号

2021.4.20 発行

令和3年 第1回 定例会

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

令和3年度予算ここに注目



右から ラーメン笑福 古味靖朗さん・カレー専門店 Cozy's Curry 井上浩司さん・
スイーツ・カフェ nico 東亜実さん・イタリア料理 Terra 吉良好史さん・おにぎり・
小鉢食堂 おばんざい居酒屋 あい笑 店長中尾さくらさん

定例会報告

令和3年 第1回定例会



西予市のこんなことが決まりました。
 会期 2月24日～3月18日
 会議期間 23日間

第1回定例会の議案は

令和3年度予算	11件
令和2年度補正予算	12件
条例制定	2件
条例の一部改正	16件
規約の変更	1件
工事変更請負契約	1件
財産の無償貸付	4件
専決処分の承認	1件
指定金融機関の指定	1件
議員提出議案	1件

全ての議案名と結果は、8ページをご覧ください。

今号では、その中から2つを Pick up

議案ピックアップ



〈議案第23号 令和3年度西予市一般会計予算〉

Pick up 1

新型コロナウイルス感染症により
 低迷する地域経済を切れ目なく支
 援します

GOTOせいよジオツアーキャンペーン事業
 (1000万円)

愛媛県民を対象とした事業を5月31日まで継続実施す
 る。

商業振興商品券助成事業(飲食応援前売り券事業)
 (4000万円)

つながる西予! 飲食応援前売り券第2弾への助成を行
 う。

せいよGOTO買い物キャンペーン事業
 (2億2990万円)

買い物応援事業第2弾として、消費喚起及び地域経済の
 下支えをするため、市内の全世帯、マイナンバーカード取
 得者に対して、市内参加店舗で使用できる商品券を配布す
 る。

〈議案第23号 令和3年度西予市一般会計予算〉

Pick up 2

中学生までの医療費無償化、産後
 ケア事業、就業支援の拡充など
 次世代育成に取り組みます

子ども医療費助成事業(9961万円)
 中学生までの医療費を無償化する。

結婚新生活支援事業(440万円)
 経済的理由で結婚に踏みきれない世帯を対象に、新生活
 にかかる費用を支援する。

母子保健事業(2774万円)
 健康づくり推進課内に子育て世代包括支援センターを設
 置するとともに、新たに産後ケア事業を委託実施する。

みらい発展就業奨励金事業(350万円)

平成28年度から市内就職を促進するふるさと就業奨励金
 を交付しているが、大学、短期大学、専門学校までを対象
 者とするよう拡充する。

令和3年度予算総額	509億7478万円
一般会計	305億3900万円
特別会計合計(5会計)	124億8281万円
○育英会奨学資金貸付特別会計	1362万円
○国民健康保険特別会計	51億4885万円
○後期高齢者医療特別会計	6億8484万円
○介護保険特別会計	62億8066万円
○農業集落排水事業特別会計	3億5482万円
公営企業会計(5会計)	79億5296万円
○水道事業会計	10億9658万円
○簡易水道事業会計	1億7033万円
○公共下水道事業会計	9億188万円
○病院事業会計	50億9291万円
○野村介護老人保健施設事業会計	6億9125万円

※金額は、万円未満切り捨てのため、合計が一致しない場合があります。

令和3年度予算

ここに注目!!

令和3年度 一般会計予算

305億3900万円を可決

議員 18 名が注目する予算は

注目



地域づくりは人づくり
地域発「せいよ地域づくり事業」
の中身と成果に期待!



議長 中村一雅

コロナ対策の
ワクチン接種事業
国の政策を見据えながら、的確
で迅速な接種対策を!



副議長 山本英明

農林水産商工予算
一次産業と商工予算は西予市の
礎、守り育て地域の活力を



和気数男

アフターコロナの
対策・支援
地域事業者と住民への切れ目の
ない支援を!!



宇都宮久見子

コロナ対応経済対策予算
影響の大きい産業や困窮者に対
する重点的支援を



信宮徹也

コロナ禍の
経済対策について
第一次産業や飲食業に対する経
済振興対策について



宇都宮俊文

森林環境譲与税の活用
西予市の森林整備、西予市産材
の利用を



加藤美香

河川維持事業
市内河川の豪雨災害にかかる流
末水路の整備



佐藤恒夫

ジオパーク拠点施設
整備事業
ジオパーク再々認定の実現と周
辺観光施設とのコラボを



河野清一

安全・安心なまちの
再建に期待
南海トラフ地震に備えた事前復
興計画策定の充実を



竹崎幸仁

建設残土処理場管理事業
平成30年災害による道路及び河
川改修の残土処理に役立つ



小玉忠重

持続可能な行財政運営を
限られた財源の中で必要な事業
は実施されているのか



源 正樹

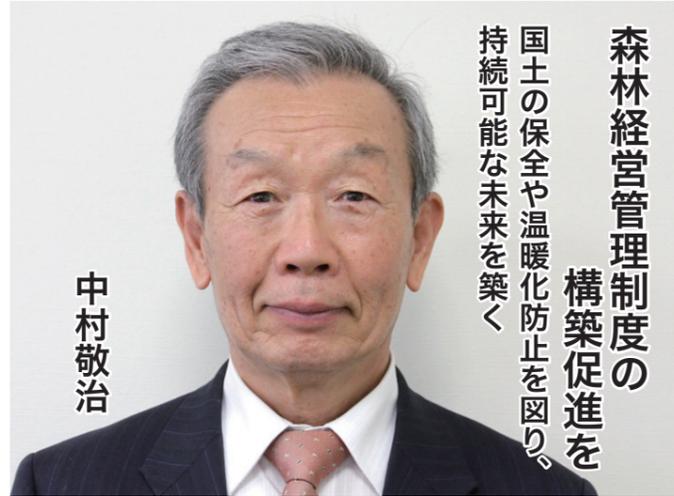
●こんな質疑が出ました

Q 八幡浜地区施設事務組合消防特別会計において、構成市町の経費負担割合は、合併算定替えの特例適用による基準財政需要額に基づき算出するとある。令和2年度より西予市は一本算定となっているが、基準財政需要額の算定はどのようなのか

A 合併算定替えによる基準財政需要額は存在しないため、旧基準を使って算定することとなる。存在しない数字を根拠にすることには違和感がある。合併算定替えから一本算定の見直しと合わせて、負担割合のあり方やその根拠について、今後も引き続き構成市町との協議を進めていきたい。

Q GIGAスクール構想で、ノートパソコンを持ち帰り、学習を行う場合に、通信費の保護者負担はあるのか

A WiFi環境のない家庭にモバイルルーターを無償で貸し出すとともに、通信料の保護者負担は求めないこととする。



4月26日 open (表紙の紹介)

「ゆるりあん」

JR 卯之町駅前複合施設

チャレンジショップに出店される皆さんを紹介します



和 Dining 文月 安岡秀一さん (都合により別日に撮影)

来ていただいた方がゆつくりとした時間を過ごせるようにと「ゆるりあん」との愛称が公募により選ばれました。

施設には、自由に使える木育広場や多目的に使える貸館のほか、テナントとして、宇和郵便局、どんぶり館駅前店、チャレンジショップなどがあります。

ショップには、ラーメン、カレー、イタリアン、和食、おにぎり・総菜、カフェ・スイーツなど、地場産品等を使ったメニューを提供する6つの飲食店が新たに開業します。

意欲に満ちた方々が、西予市を盛り上げようと自分の夢にチャレンジし、お客様を笑顔にする空間づくりと、将来的な市内での事業拡大を目指されています。

令和3年 第1回西予市議会定例会 議決結果 (令和3年2月24日～3月18日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第1号	西予市特別職の職員の給与の特例に関する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第2号	西予市卯之町駅前駐車場の設置及び管理に関する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第3号	西予市生活交通バス条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第4号	西予市保育所条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第5号	西予市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第6号	西予市三瓶文化会館条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第7号	西予市乙亥の里条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第8号	西予市手数料条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第9号	西予市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第10号	西予市単独市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第11号	西予市給水条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第12号	八幡浜地区施設事務組合規約の変更について	3月18日	原案可決
議案第13号	令和2年度西予市一般会計補正予算(第12号)	3月2日	原案可決
議案第14号	令和2年度西予市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	3月2日	原案可決
議案第15号	令和2年度西予市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	3月2日	原案可決
議案第16号	令和2年度西予市介護保険特別会計補正予算(第4号)	3月2日	原案可決
議案第17号	令和2年度西予市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	3月2日	原案可決
議案第18号	令和2年度西予市水道事業会計補正予算(第1号)	3月2日	原案可決
議案第19号	令和2年度西予市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	3月2日	原案可決
議案第20号	令和2年度西予市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	3月2日	原案可決
議案第21号	令和2年度西予市病院事業会計補正予算(第5号)	3月2日	原案可決
議案第22号	令和2年度西予市野村介護老人保健施設事業会計補正予算(第4号)	3月2日	原案可決
議案第23号	令和3年度西予市一般会計予算	3月18日	原案可決
議案第24号	令和3年度西予市育英会奨学資金貸付特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第25号	令和3年度西予市国民健康保険特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第26号	令和3年度西予市後期高齢者医療特別会計予算	3月18日	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第27号	令和3年度西予市介護保険特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第28号	令和3年度西予市農業集落排水事業特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第29号	令和3年度西予市水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第30号	令和3年度西予市簡易水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第31号	令和3年度西予市公共下水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第32号	令和3年度西予市病院事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第33号	令和3年度西予市野村介護老人保健施設事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第34号	林道古屋敷線(遊子谷地区)災害復旧工事変更請負契約について	3月2日	原案可決
議案第35号	財産の無償貸付について	3月18日	原案可決
議案第36号	財産の無償貸付について	3月18日	原案可決
議案第37号	財産の無償貸付について	3月18日	原案可決
議案第38号	財産の無償貸付について	3月18日	原案可決
議案第39号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第40号	西予市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第41号	西予市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第42号	西予市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第43号	西予市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第44号	西予市指定金融機関の指定について	3月18日	原案可決
議案第45号	西予市病院事業職員の諸手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第46号	西予市野村介護老人保健施設つくし苑職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第47号	令和2年度西予市一般会計補正予算(第13号)	3月4日	原案可決
議案第48号	令和2年度西予市一般会計補正予算(第14号)	3月18日	原案可決
承認第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて	2月24日	原案承認
発議第1号	西予市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	3月18日	原案可決
	議員派遣の件について	3月18日	承認

表決結果

賛否の別れた議案です。
その他の議案については全会一致です。

番号	件名	1 和 気	2 宇 都 宮 久 見 子	3 信 宮 徹 也	4 宇 都 宮 俊 文	5 加 藤 美 香	6 中 村 一 雅	7 河 野 清 一	8 佐 藤 恒 夫	9 山 本 英 明	10 竹 崎 幸 仁	11 小 玉 忠 重	12 源 正 樹	13 井 関 陽 一	14 中 村 敬 治	15 二 宮 一 朗	16 兵 頭 学	17 森 川 一 義	18 酒 井 宇 之 吉	議 決 結 果	
議案第1号	西予市特別職の職員の給与の特例に関する条例制定について	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	八幡浜地区施設事務組合規約の変更について	×	○	×	○	○		○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	可決

(○:賛成 ×:反対 欠:欠席 除:除斥 棄:棄権) ※議長は採決には加わりません。

総務常任委員会



委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。

14件の議案を審査

Q 野村支所庁舎改築事業負担金とは
A 東宇和農業協同組合と愛媛信用金庫の負担金で、令和3年度の工事費と監理委託料(継続費の6割)相当分である。また、愛媛県警察分は、設計費、工事費、監理委託料及び公用車や倉庫等の使用も含めた全体経費を20年の分割払いで請求する予定である。

Q 学校再編推進事業で設置する検討委員会のメンバー構成は
A 平成19年に制定し、現在は廃止となっている西予市学校再編検討委員会設置要綱の規定を参考にして、新たな要綱を定めたとうえで選定を行う。

Q 地域子ども学び舎事業の実施箇所、指導者数及び利用児童数は
A 宇和上、宇和下、城川、野村、明浜、三瓶の6会場において27名の指導者によって交代制で毎週土曜日に行っており、児童82名が登録している。

Q 西予市図書交流館まなびあんの利用促進対策は
A 県内の各図書館それぞれが特色を生かした利用促進に努めているが、当市も研修等を図りながら、事例を学びつつ取り組んで行く。さらに図書の見せ方も当館のロゴを活用するなど、ワンランク上に一歩踏み出した感覚で展開したい。

Q 高校魅力化事業の公営塾に係る地域おこし協力隊の任用状況について
A 宇和高校三瓶分校において現在1名が活動しており、新たに2名を任用する予定である。令和3年度は野村高校へも設置予定である。



委員会審査の様子

● 厚生常任委員会



21件の議案を審査

3年2月に候補生2名を面接して研修等を行った後、順調にいけば夏以降に「つくし苑」に配属の予定。

Q 新型コロナウイルス感染症対策ワクチン接種の今後の見通しは

A 西予市医師会の意向を受け、市内医療機関での個別接種を基本に行うが、状況によっては集団接種も検討したい。

Q 結婚新生活支援事業の内容と今後の見込みは

A 少子化の要因のひとつである未婚化、晩婚化に対する取組として、経済的理由で結婚に踏み切れない世帯を対象として、新生活に係る住宅費、引っ越し費用等について支援を行うものである。

Q 外国人材活用推進事業の内容と受け入れ態勢は

A 市内での監理団体の設立研修、外国人相談窓口の設立講習会、市内の介護技能実習生受入れ団体との情報共有会議費等を計上している。令和

Q マイナンバーカード取得者に商品券を配布するが、その対応や取得に関する周知は

A 市役所1階市民ロビーに3つのブースを設置し、会計年度任用職員2名を配置することで対応強化を図るよう計画している。商品券配布対象が令和3年8月31日までにマイナンバーカードを取得した市民となっているが、カードを申請してから交付までに約1カ月かかるため、7月末までに申請を行っていただくように周知を図りたい。

Q 民生児童委員の組織状況やなり手不足について

A 民生児童委員は164名で、民生委員が男性72名、女性80名、主任児童委員が164名のうち12名で、男性2名、女性10名となっている。委員の高齢化が進み、定年後も活動す

15件の議案を審査

● 産業建設常任委員会



Q 変更になる猟期中の有害鳥獣捕獲対策事業の補助額は

A イノシシ・ニホンジカ5000円を1万円に、ニホンザルは変わりがなく2万円、タヌキ・ハクビシン・アナグマ・ノウサギ2000円を3000円に、カラス1000円を1500円に、ヒヨドリ200円を300円とし、通常時と同額で対応する。

Q 野村地区都市再生整備計画事業の内容は

A 令和3年度から令和7年度の5カ

年計画で、野村支所周辺や商店街、河川沿いの整備により、まちのにぎわいの創出を図るもので、緒方酒造裏手の交流広場、支所から三島橋までの市道昭和線・昭和線から乙亥会館までの市道徳城線・三島橋の左岸から上流に向かう市道山王線の改良、駐車場整備、レクリエーション広場整備、野村支所庁舎の3階会議スペースを含めた事業である。

Q GoToキャンペーンの詳細は

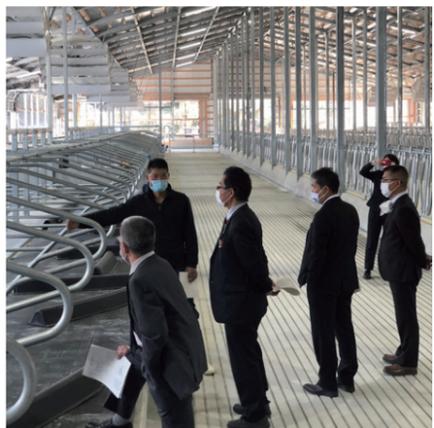
A せいのGoTo買い物キャンペーン第2弾として、1世帯当たり1万円分の商品券を全世帯に、マイナンバーカード取得者についても一人当たり3000円分の商品券を3月31日までに郵送する。
1万円分については使用期限を5月31日までとし、マイナンバー分3000円については、9月30日までとする。

所管事務調査

建設中の小野田牧場牛舎を視察

国の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業によって完成間近の牛舎を視察した。西予市は県下で最も畜産業が盛んな地域であり、この事業によって酪農における規模拡大及び担い手確保、畜産の生産性及び収益性の向上が見込まれるものである。

将来的に経産牛を276頭飼育し、年間生乳生産量を2857tとする計画である。これからもリーダー的牧場として西予市の酪農をけん引してもらいたい。



小野田牧場牛舎 (宇和町)



委員会審査の様子

る人が増えており、民生児童委員のなり手不足については、全国的な問題となっている。当市では欠員はないが、職務の多様化、多量化も相まって、なり手探しはますます困難になる。地域住民と最も近い距離で活動を行っていただけており、地域福祉には必要不可欠な存在なので、引き続き協力いただきたい。

● 一般質問

みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。



加藤 美香

成年後見について

Q 成年後見制度利用促進について

A 令和2年10月、西予市成年後見制度利用促進基本計画を西予市地域福祉計画に包含し、一体的に策定した。中核機関の設置については、関係機関と連携し協議を進め、設置後には、制度の広報機能と相談機能の強化等を図っていく。

放課後児童クラブについて

Q 放課後児童クラブの充実を図るための市の考えは

A 放課後児童クラブの受け入れ態勢を強化するため、

令和2年度は、皆田・田之筋小学校区を対象とする明下田クラブの施設整備を行い、令和3年度は、多田・中川・石城小学校区を対象とするなほし中川の施設整備を進める。さらに放課後児童支援員等を対象とした研修等の機会を充実させていく。



あしたクラブの施設



山本 英明

新型コロナウイルス感染症第3波を受けての支援について

Q コロナ禍第3波での市長の思いは

A 今後の事業として、買い物応援事業第2弾で商品券を配布、また商業振興商品券の第2弾も始める。市内各飲食店では、新型コロナウイルス感染症予防対策も万全であり、十分な安全に外食してほしい。市民の皆様のご協力のもと、オール西予市でこの窮地を乗り越えていきたい。

(仮称)四国西予ジオミュージアムについて

Q その概要は

A ジオパークを通じて、地域の魅力を再発見し、地域に対する郷土愛を育むとともに経済への好循環を目指した四国西予ジオパークの拠点施設である。令和4年4月にオープン予定で、鉄骨平屋造り、外壁や内装の木質化を図る。企画展や屋内イベント、ホールとして利用でき、屋外にも南側と西側に4メートルの庇を設け、地域イベント等で利用できるスペースも確保し、地域や市民の皆様と地域活性化につながる施設になると期待している。



建設中のジオミュージアム



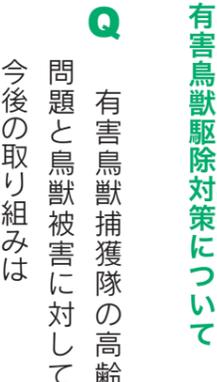
佐藤 恒夫

水道事業について

Q 西予市水道事業宇和給水区域の断水対策は

A 宇和給水区域には17の取水施設がある。そのうちのひとつに滝山川からの取水施設があるが、滝山川は平成30年7月豪雨で被災しており、十分な量の取水ができない状況が続いている。このため、主な水源は上松葉・永長・明石地区の井戸に頼らざるを得ない。

そこで、新城地区の新城水源井戸とれんげ団地付近の永長第1水源井戸の2カ所の更新工事を行なっている。2カ所の井戸の更新工事と滝山川の取水施設が復旧すれば、水道水を安定的に供給できる見込みである。



畑家 重雄

有害鳥獣駆除対策について

Q 有害鳥獣捕獲隊の高齢化問題と鳥獣被害に対する今後の取り組みは

A 捕獲隊員の高齢化については、狩猟免許の取得者を増やすとともに、捕獲技術の伝承、後継者の育成に努めていく。駆除対策としては、有害鳥獣の捕獲実績に応じた交付する奨励金の単価を、狩猟期間中は半額程度としていたが、令和3年度からは年間を通して通常単価とし、有害鳥獣の捕獲圧を高める。



永長第1水源井戸更新工事



畑家 学

アフターコロナを見据えた住民自治について

Q 地域のコミュニケーション不足への対応は

A 地域活動の現場でも会合等が十分できず、計画していた事業が実施できない状況である。こういう状況が続くと団体間のコミュニケーション不足が生じ、地域活動にも影響が出ると危惧をしている。各地域においても、適切な感染防止策を講じながら可能な範囲で会合等を実施していただくようお願いする。

仮設住宅について

Q 仮設住宅の今後の予定と撤去後の整備は

A 野村地区では、令和3年内に全ての入居者が自宅の再建ができる見込みで、順調にいけば令和4年3月には解体できる見込みである。明間地区では、治山工事が完了するまで自宅を再建できない入居者がおられ、解体時期は現在のところ未定である。仮設住宅のある野村運動公園多目的グラウンドは、野村地区における健康増進の中心的な施設であり、愛媛県と調整を行い、仮設住宅解体後、早急に整備する予定である。



仮設野村保育所撤去跡



一般質問

源 正樹

公共施設について

Q 公共施設の統廃合・除却の実績は

A 廃止に合わせた既存施設への統合事例として、城川地区の小学校再編、宇和地区の明間小学校の皆田小学校への統合がある。

廃止に合わせて民間譲渡した事例として、多田・石城保育園、健康保養地中核施設、宝泉坊ロτζジ、野村農業公園等がある。

除却の事例として、旧西予市立宇和病院、西予市民図書館、旧野村保育所、旧高山小学校、三瓶授産場を除却した。

Q

施設の除却が進まない要因は、除却を行うには、施設の必要性を総合的に検討する必要があるが、それが遅れている。

また、補助事業などの有効財源が見込めず、老朽化した公共施設を除却する場合、主に一般財源で対応するしかない状況である。

現在は、跡地に新施設を建設すること等により、除却費用を他の補助金や起債により対応している。



有効活用されている旧小学校（明浜町狩江地区）

一般質問



二宮 一朗

地域づくり活動センターについて

Q 市民検討委員会からの中間報告の感想と職員の居住地で地域課題に向き合う必要は

A 中間報告は、市民目線で地域の将来を真剣に考えていただいている印象である。令和3年度からは、セン

ター化に向けて地域との具体的な検討が始まるため、職員には、そういった地域との話し合いの場に積極的に関わり、センター化に向けた協議を進めていくよう指示していきたい。

デジタル社会の対応について

Q ラインアプリお友達登録を、市民サービスに活用できないか



中村 敬治

一般質問

SDGsの取組について

Q 市政への反映や関連する取組、今後の展開は

A 西予市の特徴であるジオパーク活動等を通したSDGsの啓発事業等に加え、各施策を通したSDGsの啓発、まちづくりに努める。目標達成に向けた取組には、市民やNPO、各種団体、企業、議会、全ての関係者がそれぞれの立場で主体性を持った行動が必要になるので、ご協力いただきたい。

地球温暖化対策について

Q 気候非常事態宣言をして、地球温暖化を食い止める行動計画策定はできないか



SDGsのマーク17の目標を17色に

A 令和3年度中に、環境基本条例に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための環境基本計画を策定予定である。令和4年度に、環境基本計画を踏まえて、市自らの省エネ目標を定める地球温暖化対策地方公共団体実行計画を策定予定である。これらの計画には、地球温暖化防止に係る具体策を盛り込む事としている。

生活保護について

Q 生活保護の財源はどうなっているのか

A 生活保護の財源は、扶助費等国庫負担金4分の3、市4分の1である。生活保護法第73条において、居住地がない、また明らかでないものについては、市町村が支弁した保護費の4分の1を県が負担することになる。

Q 扶養照会について申請者が断った場合はどのように対応するのか

A 申請者が扶養照会を拒まれるようであればその事情について、丁寧に聞き取りを行い、国が示した判断基準に直接当てはまらない場合においても、これらと同

生活保護



等のものと判断できる場合には、扶養照会を控えるなど、申請者により配慮した対応を行いたいと考えている。保護の適正実施に当たり、扶養調査については、機械的に取り扱うことなく、県の技術的助言を得ながら、個々の事情に即し、慎重かつ柔軟な運用をしていきたい。

きかせて！あなたの夢



西予市の小学生が将来の夢を語るコーナーです。



鈴木 ^{れん} 蓮 (惣川小学校 6年)

ぼくの夢は、野球選手になることです。理由は、野球の番組を見ているときに、ヒットを打ったりホームランを打ったりして、チームの役に立っているのがかっこいいなと思ったからです。そのために、中学生になったら野球部に入ってたくさん練習して、コントロールよく投げられるようになりたいです。また、野球選手になったら、子どもたちに野球を教えてみたいです。体育の時間になかなか上手にできない子がいます。そんな子に上手に教えられるようになったらうれしいです。今後は、勉強も頑張りながら、野球の練習を欠かさないように努力します。みんなに、夢を与えられる選手になりたいです。

議会レポート 議会で初めてリモート研修会

働き方が多様化している現在、テレワークとの言葉を耳にしますが、その言葉が現実となり、西予市議会でもリモート研修を行いました。

片山善博先生の講演会

令和3年3月15日に、テレビなどで活躍されている元鳥取県知事で現在早稲田大学教授の片山善博先生の講演を聞きました。

テーマは「人口減少社会での地方自治体と地方議員のできること」コロナ禍の中で、地方創生の実現は国だよりでは実現しない。あらゆる課題の解決に向けて自らが行動していくことを片山先生の経験で分かりやすく話をして頂きました。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の収束もみえない状況ですが、西予市ではワクチンの接種が始まり、明るい兆しが見えてきました。感染拡大前の状態にはならないかもしれませんが、ウイルスと共存した社会環境を構築し、安心して生活できる事を願うばかりです。

河野 清一



- ◎編集委員
- 委員長 佐藤 恒夫
 - 副委員長 信宮 徹也
 - 委員 和氣 数男
 - 委員 宇都宮 久見子
 - 委員 河野 清一
 - 委員 山本 英明
 - 委員 源 正樹

